

JAL2014 招へい者向けテキスト

—アート・レファレンス・ツールを中心に

Guide to art reference tools in Japan for invitees of
JAL2014

編著：
橋川 英規
Kikkawa Hideki
東京文化財研究所
JAL2014 実行委員

大橋 直美
Ohashi Naomi
JAL2014 事務局

水谷 長志
Mizutani Takeshi
東京国立近代美術館
JAL2014 実行委員/事務局長

目次

JAL2014 ガイダンス はじめに	3
第1章 全国の美術館・博物館を調べる	
1-1 レファレンスブックで調べる	7
1-2 オンラインで調べる	10
第2章 日本全国の美術館・博物館のライブラリーを調べる	
2-1 ライブラリーリスト	12
2-2 ライブラリーサービス	18
第3章 日本の美術図書情報を探す（カタログについては第6章へ）	
3-1 日本の美術を紹介する書籍を読む	25
3-2 日本の美術資料をレファレンスブックで調べる	31
3-3 データベースで日本の美術に関する情報を調べる	36
3-4 日本の美術に関する書籍をオンラインで調べる	39
第4章 日本の美術家や人物情報を調べる	
4-1 レファレンスブックで調べる	41
4-2 オンラインで調べる	44
第5章 開催された展覧会を調べる	
5-1 開催中の展覧会情報を本で調べる	46
5-2 過去に開催された展覧会をレファレンスブックで調べる	47
5-3 開催中の展覧会情報をオンラインで調べる	49
5-4 過去に開催された展覧会をオンラインで調べる	51
第6章 展覧会カタログを探す	
6-1 展覧会カタログの書誌情報・所蔵館をレファレンスブックで調べる	52
6-2 展覧会カタログの書誌情報・所蔵館をオンラインで調べる	54
第7章 日本の美術作品情報を探す	
7-1 レファレンスブックで調べる	56
7-2 オンラインで調べる	58

第 8 章	美術系大学・美術関連機関の紹介	
8-1	美術系大学の図書館から調べる	61
8-2	アートセンターやアート研究機関から調べる	63
8-3	日本の美術団体を調べる	66
8-4	日本の美術学会の紹介	67
第 9 章	日本の図書館事情	
9-1	国立国会図書館（国立国会図書館サーチ）	70
9-2	国立情報学研究所（CiNii）	72
9-3	図書館関係の学協会	73
9-9	レファレンスブック	74
第 10 章	日本の歴史や文化について	
10-1	ファレンスブックで調べる	75
10-2	オンラインで調べる	79
付録	日本の画像データについて - 利用方法等 -	82

JAL2014 ガイダンス

■はじめに

「JAL プロジェクト 2014 テキスト」に基づくガイダンスを行った。ガイダンスは、大きく 2 つに分け、まず橘川から本テキストの構成、収録されている資料、ウェブサイトを説明し、そののちに本プロジェクト事務局の大橋直美氏より、これらの資料、ウェブサイトを用以て行われるレファレンス事例を紹介した。本テキストの説明を 30 分間、レファレンス事例を 30 分で、合計 1 時間のガイダンスであった。

■「JAL プロジェクト 2014 テキスト」の目的

本テキストの内容の説明に入るまえに、まずは今回のテキスト作成の目的を説明した。

JAL プロジェクト 2014 は、海外で日本美術資料を専門とする司書、アーキヴィスト、ヴィジュアル・リソース・キュレータなどの方を対象とし、日本に招へいして、研修交流事業を行い、そして招へい者による「日本美術の資料に関わる情報発信力の向上のための提言」のプレゼンテーションをするものである。

本テキストの役割は、本プロジェクトの招へい者と、日本美術研究環境の基本的な状況の共通認識を持てるように、日本美術研究を行う情報源（たとえば作品、文献、人物、展覧会などの情報）をレファレンスブックやウェブサイトの内容、およびそれらへのアクセス環境を提示することであった。

■テキストの構成

本テキストは、以下のように 10 章、付録 2 件で構成した。

第 1 章	全国の美術館・博物館を調べる
第 2 章	全国の美術館・博物館ライブラリーを調べる
第 3 章	日本の美術図書情報を探す
第 4 章	美術家や人物情報を調べる
第 5 章	開催された展覧会を調べる
第 6 章	展覧会カタログを探す
第 7 章	日本の美術作品情報を探す
第 8 章	美術系大学・美術関連機関の紹介
第 9 章	日本の図書館事情を知る
第 10 章	日本の歴史や文化をについて
付録	「日本の画像データ- 利用方法等」「日本の国宝・重要文化財の調べ方」

本来なら、テキストの掲載した全章、付録を紹介したいところではあったが、時間の都合上、以下の章に限定して、ガイダンスを行った。

第3章 日本の美術図書情報を探す。

第4章 美術家や人物情報を調べる

第5章 開催された展覧会を調べる

第7章 日本の美術作品情報を探す

■ガイダンスーテキスト説明

○第3章 日本の美術図書情報を探す。

この章は4つに別れて説明を行った。「日本の美術を紹介する書籍を読む」においては、代表的な美術全集、日本美術全般を扱った概説書を収めてある。出版不況といわれて久しいが、近年でも『日本美術全集』（小学館、2012年、全20巻予定）、『近代日本彫刻集成』（国書刊行会、2010-2012年、全3巻）をはじめ優れた全集類が刊行されている。これら全集、概説書は、美術に関する調査や美術史研究に最初に参照されるもので、収録される作品図版、作品情報、研究論文は、基本資料といえる。これらが刊行された時の、最も重要な研究者らが執筆し、美術史研究において、信頼性の高い文献が収録され、かつ引用され、「歴史」「美術史」として評価をされている情報、研究状況を把握することができるため、調査、研究のスタートに利用されることを紹介した。

「日本の美術資料をレファレンスブックで調べる」。ここに収録したものは、いわゆるレファレンスブックで、画集、単行書、全集を一次資料とした場合に、それに対する二次資料、三次資料ということになる。年鑑、文献目録、雑誌総目次、あるいは書誌の書誌を紹介した。東京文化財研究所（旧美術研究所）が1936年から刊行し続けている『日本美術年鑑』には、当該年度に刊行された展覧会カタログ、逐次刊行物（雑誌）に掲載された文献情報も収録されていること、『美術関係雑誌目次総覧』（国書刊行会、2000年、全4冊）には明治以降の主要な美術雑誌の目次情報を収録されており、人名索引が付いており、人物の著述、作品図版、その人物について書かれた記事が検索できることを紹介した。また中島理壽編『美術家書誌の書誌』（勉誠出版、2007年）も、有効な三次資料として紹介した。

さらに、オンラインでの美術図書情報の紹介を行い、とくに、本プロジェクトでの視察で訪問する機関によるサイト「ALC 美術図書館横断検索」「国立国会図書館サーチ」「国立情報学研究所 CiNii」などについて詳しく紹介した。

○第4章 美術家や人物情報を調べる

つぎに「日本の美術家や人物を調べる」ためのツールを、前章と同じくレファレンスブックとオンラインに分けて紹介した。人物情報をめぐる状況としては、「個人情報保護法」（2005年施行）によって、特定の個人の情報を入手することは困難になり、また図書館・研究機関での個人情報の扱いにも細心の注意を払って扱うようになっている状況を報告した。レファレンスブックでは、『近代日本美術事典』（講談社、1989年）、『20世紀物故洋画家事典』（美術年鑑社、1997年）、『20世紀物故日本画家事典』（美術年鑑社、1998年）、東京都写真美術館編『現代写真人名事典』（日外アソシエーツ、2005年）などを紹介した。またオンライン情報として、東京文化財研究所のコンテンツ「物故者記事」のデータベースを取り上げた。

○第5章 開催された展覧会を調べる

開催された展覧会を調べる。まずはレファレンスブックからは『日本美術年鑑』、『美術手帖年鑑』（1961-2002年）について、それぞれの特徴について紹介した。さらに、『市井展の全貌』（八木書店、2012年）、『売目録の書誌と全国所在一覧』（勉誠出版、2001年）など、日本美術史・文化史研究の基礎資料です。

オンラインです。国立新美術館のコンテンツを二つ。アートコムズと日本の美術展覧会開催実績。アートコムズは、近年の展覧会情報を収録したもの。全国の美術館の展覧会情報だけでなく、全国の画廊、国立新美術館を発表の場とする69団体を含む美術団体の展覧会情報を収録されており、展覧会の概要なども分かります。さらに文化庁委嘱事業として行われた「日本の美術展覧会開催実績」の報告書を紹介した。これは主催者、協力、助成などをした団体などを含めて、展覧会情報を知ることができます。収録対象は全国の国立、都道府県立美術館、主要な市区町村立美術館、私立美術館です。

○第7章 日本の美術作品情報を探す

まずはレファレンスブックとして『日本美術作品レファレンス事典』（日外アソシエーツ）を挙げた。絵画篇（浮世絵、近世以前、近現代、近世以前・浮世絵・近現代）、彫刻篇、書跡篇、陶磁器篇、工芸篇、陶磁器・工芸篇、建造物篇などのジャンルに分け、多く巻が出ており、また有料オンラインサービスも提供しているため、海外でも活用できるツールである。作品の素材、大きさなどの情報と、収録されている個人画集、カタログ・レゾネなどが把握できる。

オンラインでは、以下のサイトを紹介した。まずはE 国宝で、これは国立文化財機構の4つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）が所蔵する国宝・重要文化財の高精細画像を、多言語（日本語、英語、フランス語、中国語、韓国語）による解説を収録している。

もうひとつは独立行政法人国立美術館 所蔵作品総合目録検索システムである。国立美術館の4つの美術館が、概ね平成24年度末までに収蔵した所蔵作品の総合目録を収録したデータベースで、作品情報、来歴を含めて把握できる。日本語英語は併記されているため、海外のおお著作権の保護期間が終了している人物の作品については、画像が準備できているものに関しては公開されている。

さらに、文化遺産オンラインを挙げた。これは文化庁が運営する日本の文化遺産についてのポータルサイトで、全国の博物館・美術館等から提供された作品や国宝・重要文化財など、さまざまな情報が収録されている。登録館数950館、作品登録件数114780件を収録している。

○ほかの章

ガイドランスで取り上げたのは、以上の4章であるが、他の章について、なにが収録してあるかの簡単な説明を行った。

第1章「全国の美術館・博物館を調べる」は、美術館・博物館のディレクトリ的な情報を、2章「全国の美術館・博物館ライブラリーを調べる」は、美術館・博物館、大学付属の資料室のリスト、第8章「美術系大学・美術関連機関」は大学や研究機関のディレクトリ、第9章「日本の図書館事情の紹介」は図書館関係学協会のリスト、第10章「日本の歴史や文化について」美術に限らない歴史、文化史、出版状況など全分野の書籍情報の入手方法を紹介した。また付録では「日本の国宝・重要文化財の調べ方」東京国立博物館資料館作成チラシ、「日本の画像データ 利用方法等 - 画像の利用について」画像利用の窓口を一覧したものを提示した。

第1章 日本全国の美術館・博物館を調べる

1-1 レファレンスブックで調べる

タイトル	全国博物館総覧
編著者	日本博物館協会
出版者	ぎょうせい
出版年	1986. 3-
解説	全国の博物館、美術館、資料館、記念館、動物園、水族館等3,000余を紹介した博物館ガイドブック。各館の紹介では、外観写真、交通案内図を収録するとともに、住所、電話番号、開館時間、観覧所要時間、入観料、休館日、施設、沿革・概要、収蔵品・展示内容、事業、アドバイスを事項ごとに解説している。

タイトル	全国美術館ガイド
編著者	全国美術館会議
出版者	美術出版社
出版年	2006. 12.
解説	全国の美術館・博物館・資料館ほかを1800館収録され、各都道府県別に、同一地域をまとめて見やすく整理されている。駐車場・レストラン・ミュージアムショップなどの諸施設もマークでわかりやすく表示している。



タイトル	美術界データブック
編著者	
出版者	生活の友社
出版年	2011-
解説	<p>展覧会、ジャンル別作家略歴・発表価格、最新・全国貸し画廊の料金・壁面データ等、美術にまつわる情報をコンパクトにまとめている。</p>

タイトル	個人コレクション美術館博物館事典
編著者	日外アソシエーツ編集部
出版者	日外アソシエーツ
出版年	2008. 2.
解説	<p>個人コレクションを主体に設立し、一般公開されている国内の美術館、博物館、資料館など192館を収録。絵画、陶磁器、彫刻から、きもの、おもちゃ、民芸品まで様々なコレクションを紹介し、沿革・概要・展示内容・休館日などの最新情報を掲載。「館名索引」「コレクション・コレクター索引」付き。</p>

タイトル	人物記念館事典
編著者	日外アソシエーツ編集部
出版者	日外アソシエーツ
出版年	2002. 11.
解説	<p>地域ゆかりの人物を記念して建てられた、個人記念館の事典。沿革・概要、展示内容、開館時間、入館料などの新しいデータおよび外観写真、案内地図等を掲載。「三浦綾子記念文学館」「信玄公宝物館」「伊能忠敬記念館」など作家・歌人・俳人・武将・先哲を記念する全国243館を収録。</p>

タイトル	歴史博物館事典
編著者	日外アソシエーツ編集部
出版者	日外アソシエーツ
出版年	2008. 10.
解説	<p>国内の歴史博物館・資料館、記念館等288館の最新情報を満載した利用ガイド。各館にアンケート調査を行い、沿革、収蔵品、展示内容、開館時間などを詳細に収録。外観写真、展示写真、案内地図も掲載。</p>

タイトル	企業博物館事典
編著者	日外アソシエーツ編集部
出版者	日外アソシエーツ
出版年	2003. 1.
解説	<p>全国の企業や関連団体が設立し、一般に公開している博物館・資料館・PR館の総合ガイド。全館にアンケート調査を行い、沿革・概要、展示内容、開館時間、入館料などの新しいデータおよび外観写真、案内地図等を掲載。農業機械、自動車部品から電気・ガス、食品、おもちゃまで258館を収録。「館名索引」「設置者名索引」付き。</p>

タイトル	日本全国おもしろユニーク博物館・記念館
編著者	新人物往来社
出版者	新人物往来社
出版年	2006. 12.
解説	<p>特攻兵器「回天」戦没者の思いを引き継ぐ山口県の回天記念館、北朝鮮の工作船を展示する横浜の海上保安資料館など、日本全国のユニークな博物館や記念館を訪ねて詳しく紹介する。交通や開館時間・入場料などの情報も掲載。</p>

第1章 日本全国の美術館・博物館を調べる

1-2 オンラインで調べる

機関名	独立行政法人国立文化財機構
URL	http://www.nich.go.jp/
サイト開設者	独立行政法人国立文化財機構
解説	4つの国立博物館（東京・京都・奈良・九州）と2つの文化財研究所（東京・奈良）とアジア太平洋無形文化遺産研究センターからなる組織。4つの国立博物館が所蔵する国宝・重要文化財の高精細画像を公開している。

機関名	独立行政法人国立美術館
URL	http://www.artmuseums.go.jp/
サイト開設者	独立行政法人国立美術館
解説	国立近代美術館、京都国立近代美術館、国立西洋美術館、国立国際美術館、国立新美術館の5館からなる組織。

機関名	文化遺産オンライン
URL	http://bunka.nii.ac.jp/Index.do
サイト開設者	文化庁
解説	文化庁が運営する我が国の文化遺産についての電子情報広場（ポータルサイト。全国の博物館・美術館等を検索できる。

機関名	Artscape
URL	http://artscape.jp/index.html
サイト開設者	大日本印刷株式会社
解説	「展覧会スケジュール」のページでは全国の美術館の現在開催中の展覧会情報を見ることができる。

機関名	ミュージアム カフェ
URL	http://www.museum-cafe.com/
サイト開設者	廣済堂
解説	展覧会情報の他、美術館・博物館・画廊の連絡先・ホームページアドレス・交通アクセス案内等の情報も得ることができる。機関名の50音順リストや地域別リストからの検索に加えて、展覧会名や美術館名等のキーワード入力による検索も可能になっている。

機関名	Internet Museum
URL	http://www.museum.or.jp/
サイト開設者	丹青グループ
解説	博物館・美術館の検索では展覧会情報や施設情報を、ミュージアムカレンダーでは日付から展覧会・イベント情報を調べられる。チラシの画像や詳細情報も見ることができる。

第2章 日本全国の美術館・博物館のライブラリーを調べる

2-1 ライブラリーリスト

機関名	北海道大学総合博物館資料室
URL	http://www.museum.hokudai.ac.jp/
サイト開設者	北海道大学

機関名	国立歴史民俗博物館図書室
URL	http://www.rekihaku.ac.jp/index.html
サイト開設者	国立歴史民俗博物館

機関名	ポーラ化粧品文化情報センター資料閲覧室
URL	http://polalib.opac.jp/
サイト開設者	ポーラ化粧品文化情報センター

機関名	伝統芸能情報館図書閲覧室
URL	http://www.ntj.jac.go.jp/tradition.html
サイト開設者	日本芸術文化振興会

機関名	印刷博物館ライブラリー
URL	http://www.printing-museum.org/floorplan/library/index.html
サイト開設者	印刷博物館

機関名	国文学研究資料館図書館
URL	http://www.nijl.ac.jp/
サイト開設者	国文学研究資料館

機関名	国立新美術館アートライブラリー
URL	http://www.nact.jp/art-library/index.html
サイト開設者	国立新美術館

機関名	国立能楽堂図書閲覧室
URL	http://www.ntj.jac.go.jp/nou/lib.html
サイト開設者	日本芸術文化振興会

機関名	国立西洋美術館研究資料センター
URL	http://www.nmwa.go.jp/jp/education/library.html
サイト開設者	国立西洋美術館

機関名	新国立劇場情報センター
URL	http://www.nntt.jac.go.jp/centre/library/
サイト開設者	新国立劇場

機関名	日本カメラ博物館 JCI1 ライブラリー
URL	http://www.jcii-ceramuseum.jp/
サイト開設者	日本カメラ財団

機関名	明治大学博物館図書室
URL	http://www.meiji.ac.jp/museum/index.html
サイト開設者	明治大学

機関名	東京国立博物館資料館
URL	http://www.tnm.jp/
サイト開設者	東京国立博物館

機関名	東京国立近代美術館アートライブラリ
URL	http://www.momat.go.jp/art-library/index.html
サイト開設者	東京国立近代美術館

機関名	東京国立近代美術館フィルムセンター図書室
URL	http://www.momat.go.jp/FG/Lib/nfclib.html
サイト開設者	東京国立近代美術館

機関名	東京国立近代美術館工芸館図書閲覧室
URL	http://www.momat.go.jp/CG/lib.html
サイト開設者	東京国立近代美術館

機関名	東京都写真美術館図書室
URL	https://library.syabi.com/drupal/
サイト開設者	東京都写真美術館

機関名	東京都現代美術館美術図書室
URL	http://www.mot-art-museum.jp/library/
サイト開設者	東京都現代美術館

機関名	民音音楽博物館音楽ライブラリー
URL	http://museum.min-on.or.jp/top.html
サイト開設者	民音音楽博物館

機関名	東京都江戸東京博物館図書室
URL	http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/floor/library/index.html
サイト開設者	東京都江戸東京博物館

機関名	川崎市市民ミュージアム・ミュージアムライブラリー
URL	http://www.kawasaki-museum.jp/km2007-2013/guide/annai/jouhou.html
サイト開設者	川崎市市民ミュージアム

機関名	横浜ユーラシア文化館資料室
URL	http://www.eurasia.city.yokohama.jp/
サイト開設者	横浜ユーラシア文化館

機関名	横浜美術館美術情報センター
URL	http://www.yaf.or.jp/yama/artinfomation/index/
サイト開設者	横浜美術館

機関名	神奈川県立近代美術館美術図書室
URL	http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/library.html
サイト開設者	神奈川県立近代美術館

機関名	高岡市万葉歴史館図書閲覧室
URL	http://www.manreki.com/
サイト開設者	高岡市万葉歴史館

機関名	金沢 21 世紀美術館アートライブラリー
URL	https://www.kanazawa21.jp/data_list.php?g=10&d=1
サイト開設者	金沢 21 世紀美術館

機関名	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館図書室
URL	http://www.tcomit.org/outline/library.html
サイト開設者	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館

機関名	愛知芸術文化センターアートライブラリー
URL	http://www.aac.pref.aichi.jp/bunjyo/a-lib/main.html
サイト開設者	愛知芸術文化センター

機関名	国立民族学博物館図書室
URL	http://www.minpaku.ac.jp/research/sharing/library
サイト開設者	国立民族学博物館

機関名	国際日本文化研究センター図書館
URL	http://library.nichibun.ac.jp/ja/
サイト開設者	国際日本文化研究センター

機関名	奈良文化財研究所図書資料室
URL	http://www.nabunken.go.jp/fukyu/library.html
サイト開設者	奈良文化財研究所

機関名	北九州市漫画ミュージアム
URL	http://www.ktqmm.jp/
サイト開設者	北九州市漫画ミュージアム

機関名	兵庫県立美術館美術情報センター
URL	http://www.artm.pref.hyogo.jp/artcenter/index.html
サイト開設者	兵庫県立美術館


機関名	京都国際マンガミュージアム研究閲覧室
URL	http://imrc.jp/
サイト開設者	京都精華大学


機関名	米沢嘉博記念図書館
URL	http://www.meiji.ac.jp/manga/yonezawa_lib/
サイト開設者	明治大学


機関名	AMD T 広告図書館
URL	http://www.admt.jp/library/
サイト開設者	吉田秀雄記念事業財団アド・ミュージアム東京

第2章 日本全国の美術館・博物館のライブラリーを調べる


2-2 ライブラリーサービス


東京国立近代美術館アートライブラリ	
利用者サービス  東京国立近代美術館 The National Museum of Modern Art, Tokyo	閲覧サービス
	複写サービス
	データベースの利用可能
	レファレンスサービス（電話・Faxでも受け付け可能）
	DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービス可能


国立新美術館アートライブラリー	
利用者サービス  THE NATIONAL ART CENTER TOKYO 国立新美術館	閲覧サービス
	複写サービス
	データベースの利用可能
	レファレンスサービス


国立西洋美術館研究資料センター	
利用者サービス  国立西洋美術館 The National Museum of Western Art	閲覧サービス（予約制）
	複写サービス
	データベースの利用可能
	レファレンスサービス
	図書館およびこれに準ずる機関に限り遠隔複写サービス可能
	DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービス可能


東京都写真美術館図書室	
利用者サービス 東京都写真美術館	閲覧サービス
	複写サービス（郵送、ファックス等での提供サービスはなし）
	レファレンスサービス


東京都現代美術館美術図書室	
利用者サービス  MUSEUM CONTEMPORARY TOKYO OF ART 東京都現代美術館	閲覧サービス
	複写サービス
	レファレンスサービス


東京国立博物館資料館	
利用者サービス  東京国立博物館 TOKYO NATIONAL MUSEUM	閲覧サービス
	複写サービス
	レファレンスサービス（電話・Faxでも受け付け可能）
	DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービス可能


東京文化研究所資料閲覧室	
利用者サービス 	閲覧サービス
	複写サービス
	レファレンスサービス (Fax・E-mail でも受け付け可能)


国立歴史民俗博物館図書室	
利用者サービス 	閲覧サービス
	データベースの利用サービス
	映像資料 (DVD) の貸出サービス
	資料写真の使用サービス (郵送)


東京都江戸東京博物館図書室	
利用者サービス 	閲覧サービス
	複写サービス
	レファレンスサービス
	DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービス可能


国立民族学博物館図書室	
利用者サービス 	閲覧サービス
	貸出サービス
	複写サービス
	レファレンスサービス


国文学研究資料館図書館	
利用者サービス 	閲覧サービス
	貸出サービス
	複写サービス (郵送または FAX による複写申し込み可能)
	資料の撮影のサービス
	レファレンスサービス (文書・FAX・メールで受け付け可能)


印刷博物館ライブラリー	
利用者サービス 	閲覧サービス
	複写サービス
	レファレンスサービス (電話・Fax・E-mail でも受け付け可能)


ポーラ化粧品文化情報センター資料閲覧室	
利用者サービス 	閲覧サービス
	レファレンスサービス (E-mail での問い合わせ可能)
	館外貸出し・コピーサービス不可


金沢 21 世紀美術館アートライブラリー	
利用者サービス 	閲覧サービス
	レファレンスサービス


横浜美術館美術情報センター	
利用者サービス 	閲覧サービス
	複写サービス (郵送、ファックス等での提供サービスはなし)
	レファレンスサービス

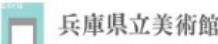
愛知芸術文化センターアートライブラリー	
利用者サービス 	閲覧サービス
	貸出サービス
	複写サービス
	レファレンスサービス

神奈川県立近代美術館美術図書室	
利用者サービス 	閲覧サービス
	複写サービス
	レファレンスサービス (電話・E-mail でも受け付け可能)

トヨタ博物館ライブラリー	
利用者サービス 	閲覧サービス
	レファレンスサービス

奈良文化財研究所図書資料室	
利用者サービス 	閲覧サービス
	複写サービス（郵送、ファックス等での提供サービスはなし）
	レファレンスサービス
	ILL サービス

奈良国立博物館仏教美術資料研究センター	
利用者サービス 	閲覧サービス
	複写サービス
	レファレンスサービス

兵庫県立美術館美術情報センター	
利用者サービス 	閲覧サービス
	貸出サービス
	レファレンスサービス（電話・E-mail・文書でも受け付け可能）

第3章 日本の美術図書情報を探す(カタログについては第6章へ)

3-1 日本の美術を紹介する書籍を読む

タイトル	日本の美術 全 25 巻
編著者	
出版者	平凡社
出版年	1964-1969.
解説	研究論文も充実、年表・用語解説等も丁寧で使いやすい。

タイトル	原色日本の美術 全 30 巻
編著者	新装版全 33 巻, 1994
出版者	小学館
出版年	1966-1980.
解説	絵画・彫刻・建築・工芸・書跡・考古、多岐にわたる日本芸術を全 33 巻に収録した全集。

タイトル	日本美術全集 全 26 巻
編著者	し
出版者	学習研究社
出版年	1977-1984.
解説	巻立てと巻末資料の充実に工夫を見せており、別巻の総索引で作品名、作者名から検索できる。

タイトル	日本美術全集 全 25 巻
編著者	大河直躬 [ほか]
出版者	講談社
出版年	1990-1994.
解説	綺麗なカラー図版(写真)も多く収録され、日本を代表する美術品・芸術品の数々が収録されている。またその図版も後半部分にて丁寧な解説されている。

タイトル	講座日本美術史 全6巻
編著者	
出版者	東京大学出版会
出版年	2005
解説	それぞれの巻がその巻の視点を通して古代から近世・近代までの美術を論じた十篇の論考から成る。

タイトル	日本の美術
編著者	至文堂
出版者	ぎょうせい
出版年	1966-2011.
解説	独立行政法人国立文化財機構監修 昭和41年創刊。国立博物館、文化財研究所、文化庁などの最前線の研究者たちによる、各号1つのテーマを取り上げた書下ろしの月刊誌。



タイトル	日本美術史事典
編著者	
出版者	平凡社
出版年	1987.5.
解説	日本の伝統文化を見直すために-初めての本格的な美術史入門事典。図版約1700点、カラー年表付。



タイトル	原色図典日本美術史年表
編著者	太田博太郎, 山根有三, 河北倫明 監修
出版者	集英社
出版年	1999.11.
解説	古代から現代まで、日本美術史上重要な作品、記事のうち、年記のわかるものをすべて収録。美術史の流れがひと目でわかるよう1400点のカラー図版を収録。目で見えるカラー年表の最新決定版。



タイトル	國華
編著者	
出版者	國華社
出版年	1889-
解説	1889年(明治22年)に創刊された日本の東洋美術研究月刊誌である。



タイトル	角川絵巻物総覧
編著者	宮次男 [ほか]
出版者	角川書店
出版年	1995.4.
解説	国内外の現存絵巻約490点について解説した絵巻物事典。作品ごとに、その成立時期、巻立て・段構成とその内容、絵画的特徴などが一目でわかる。資料編は、用語解説、絵巻年表、絵巻目録で構成。画家・詞書筆者名索引を付す。

タイトル	日本美術館
編著者	
出版者	小学館
出版年	1997. 11.
解説	旧石器時代から現代まで、日本美術の名品 3,000 点をオールカラーで掲載した日本美術史の決定版。巻末の索引で作品名、作者名から検索できる。



タイトル	日展史資料
編著者	日展史編纂委員会
出版者	日展
出版年	1990. 3.
解説	「1 文展・帝展・新文展・日展全出品目録」と「2 文展・帝展・新文展・日展出品歴索引」がある。2 では、個人名から検索して、その作家が出品した展覧会の回次が分かる。

タイトル	近代日本美術事典
編著者	
出版者	講談社
出版年	1989. 9.
解説	明治以降の作家 1252 名を収録。昭和初期から蓄積されてきた龐大な資料を整理・精選し、それに近年の成果まで盛込んで書きおろした初めての本格的な美術家事典。当時の美術界の傍流作家や地方作家をも積極的に紹介、近代日本美術の新しい地平を開く愛好家待望の情報源である。



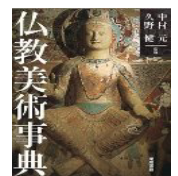
タイトル	近代日本彫刻集成
編著者	田中修二編
出版者	国書刊行会
出版年	2010-2013.
解説	第1巻：幕末・明治編第2巻：明治後期・大正編第3巻：昭和前期編 カラー図版 300 点、モノクロ図版 600 点の圧倒的な作品写真、詳細な作品・作家解説、歴史的文献を再録し、近代日本彫刻が辿った歴史に沿って、内容をわかりやすく整理した初の本格的な研究書。既存の近代日本彫刻史においては取り上げられることの少なかった作品や戦争で失われた銅像などの貴重な画像も多数掲載し、「近代日本彫刻」の全体像を提示する集成。



タイトル	日本美術の歴史
編著者	辻惟雄
出版者	東京大学出版会
出版年	2005. 12.
解説	岩佐又兵衛、狩野山雪、伊藤若冲、曾我蕭白、長澤芦雪、歌川国芳の「発見」を通して、日本美術の独創的なおもしろさ、新しさを論じた著者が、いま、縄文からマンガ・アニメまで、360 枚の図版とともに日本美術の流れと特質を大胆に俯瞰する。



タイトル	仏教美術事典
編著者	中村元、久野健
出版者	東京書籍
出版年	2002. 7.
解説	インドから東南アジア・シルクロード・中国・朝鮮・日本まで、アジア全域にわたる仏教美術の作品・作例をはじめ、関連する尊名・寺院・主題・用語・様式・研究など、あらゆる領域の 4500 項目を詳細かつ平易に解説する。



タイトル	皇室の名宝 : 朝日百科
編著者	
出版者	朝日新聞社
出版年	1999. 11.
解説	正倉院宝物から「五箇条御誓文」まで、御所や宮内庁書陵部、三の丸尚蔵館などが所蔵の皇室ゆかりのコレクションから選りすぐり、約 1000 点を大型カラー図版と詳しい解説で紹介。日本の文化財の名品名宝を公開する。



タイトル	日本美術史 JAPANESE ART HISTORY
編著者	山下裕二, 高岸輝
出版者	美術出版社
出版年	2014. 4.
解説	第一線の研究者による、最新の日本美術史! 縄文から現代まで全 10 章構成。500 点以上にもおよぶ豊富なビジュアルとともに日本美術の通史を学ぶ、最新の『日本美術史』。25 名の第一線で活躍する研究者たちが贈る「最新」の美術史を通じて、日本美術とは何か、そしてわたしたち日本人とは何かを知り手がかりとなる一冊。



タイトル	日本美術全集 全 20 巻
編著者	辻惟雄 [ほか] 編集委員
出版者	小学館
出版年	2012. 12-
解説	日本文化に精通する専門家の叢智を結集し、最新の研究成果を紹介している。作品を忠実に再現するため、各作品のベスト画像を掲載している。デザイン・印刷・造本に最新技術を使い、再現性と保存性を両立している。



第 3 章 日本の美術図書情報を探す(カタログについては第 6 章へ)

3-2 日本の美術資料をレファレンスブックで調べる

タイトル	美術・文化財レファレンスブック
編著者	日外アソシエーツ株式会社
出版者	日外アソシエーツ
出版年	2013. 12.
解説	990~2013 年に日本国内で発行された美術・文化財関連の参考図書の目録。事典・辞典・字典、図鑑・図集・図典、カタログ、ハンドブック、図版索引など 2,371 点を体系化して収録、目次・内容解説も掲載。様々な角度から検索できるよう、「書名索引」「著編者名索引」「事項名索引」を完備。



タイトル	日本美術年鑑
編著者	東京文化財研究所企画情報部
出版者	国立文化財機構東京文化財研究所
出版年	[19--]-
解説	日本美術界の一年間の動向を、基本となる資料を収集整理してまとめたもので、昭和 11 (1936) 年に東京文化財研究所の前身である帝国美術院附属美術研究所によって第一冊が刊行されたものである。当該年度の 1 月から 12 月にいたる、わが国美術界の全般について、主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献などを記載した美術年鑑である。



タイトル	美術関係雑誌目次総覧 明治・大正・昭和戦前篇
編著者	小林忠
出版者	国書刊行会
出版年	2000. 5.
解説	<p>明治から昭和戦前にかけて発行された主要美術関係雑誌の目次集。わが国初的美術雑誌『臥遊席珍』、ヴィジュアルな美術雑誌『みづゑ』、文芸美術雑誌『白樺』、一大データ・ベース『風俗画報』、創作版画誌など 53 誌を収録。別冊として、記事・論文等の執筆者、図画・彫刻・写真等の作者、記事・論文等の見出しに掲出された人名の 3 段階に分類した人名索引を付した、近代美術の調査・研究に、最適かつ必携の手引書。</p>

タイトル	美術家書誌の書誌：雪舟から東芋、ヴァン・エイクからイ・ブルまで
編著者	中島理壽
出版者	勉誠出版
出版年	2007. 12.
解説	<p>中世から今日までの国内外の美術家・美術関係者に関する文献目録や参考文献を収録した個人書誌の書誌。内容は「書誌の書誌」と呼ばれる、レファレンス・ブックの中でも基本の基本書で、美術家の書誌(文献目録や参考文献)を一覧にしたもの。</p>

タイトル	日本東洋古美術文献目録：定期刊行物所載 1966-2000 年
編著者	東京文化財研究所美術部
出版者	文化財研究所東京文化財研究所
出版年	2005. 3.
解説	<p>1966 (昭和 41) 年から 2000 (平成 12) 年まで、35 年間の『日本美術年鑑』の「定期刊行物所載文献・東洋古美術」欄に収録された書誌データ(タイトル、著者名、誌名、巻号、発行年月) 40,766 件を漏れなく収録し、これに採録漏れの文献 2,576 件を加えて増補し、総計 43,342 件の書誌データ(ただし、数字は連載記事を毎回数え、重出分を差引いた値である)が本目録に収録された。巻末に著者名索引をのせて活用の便をはかった。</p>

タイトル	現代の眼：東京国立近代美術館ニュース
編著者	国立美術館東京国立近代美術館
出版者	国立美術館東京国立近代美術館
出版年	[196-]-
解説	<p>美術館、工芸館で開催される展覧会の特集記事や所蔵作品の解説などを載せた A4 判 16 ページの小冊子です。1954 年から定期的に刊行され、現在は隔月刊で発行している。</p>

タイトル	日本美術作品レファレンス事典
編著者	日外アソシエーツ株式会社
出版者	日外アソシエーツ
出版年	1992-2014
解説	<p>絵画篇、彫刻篇、書跡篇、陶磁器篇、工芸篇、建造物篇、個人美術全集から構成。作品名、作家(画家)名等から検索し、収録されている全集を確認できる。</p>

タイトル	近代日本アート・カタログ・コレクション
編著者	東京文化財研究所編纂
出版者	ゆまに書房
出版年	2001. 5-
解説	<p>明治初期から戦前まで、全国に散逸した美術展資料を集成。近代日本美術研究に不可欠の資料、展覧会関係文献を復刻集成。</p>

タイトル	美術家文献目録. 日本篇 外国篇
編著者	日外アソシエーツ株式会社
出版者	日外アソシエーツ
出版年	2013. 6.
解説	日本篇は 1991～2010 年に国内で刊行された図書・雑誌・紀要類に掲載された、古代から現代まで日本の美術家・画家、彫刻家、陶芸家、工芸家、写真家、デザイナー、建築家、漫画家、アニメ作家、研究者、評論家など 3,899 人についての人物文献 28,119 点を収録 3,899 人に関する文献 28,119 件を網羅した文献目録。外国篇は 1980 年から 2010 年までの 31 年間に国内で発表された外国の美術家に関する図書・雑誌記事 21,846 点を収録。古代から現代までの画家、彫刻家、陶芸家、工芸家、写真家、デザイナー、建築家、漫画家、アニメ作家、研究者、評論家など 1,886 人についての人物文献を収録。



タイトル	近代日本美術家列伝
編著者	神奈川県立近代美術館
出版者	美術出版社
出版年	1999. 3.
解説	近代日本美術はどのようにして形作られたのか。河鍋暁斎、橋本雅邦、浅井忠から、横山大観、梅原竜三郎、イサム・ノグチ、香月泰男らまで、164 人の個性に焦点を当て、コンパクトに記述した美術家略伝集。



タイトル	浮世絵：美術全集作品ガイド
編著者	日外アソシエーツ株式会社
出版者	日外アソシエーツ
出版年	1993. 9.
解説	歌麿、写楽など江戸時代の浮世絵師 80 名の代表的な浮世絵版画、肉筆浮世絵約 1500 点を収録。作品名からその掲載美術全集が引け、作者、制作年、技法・材質、大きさ、落款、版元、所蔵先などもわかるように編集された作品総目録。




タイトル	國華索引
編著者	國華社
出版者	國華社
出版年	2003. 9.
解説	日本・東洋古美術研究の水準を高めた、日本最古の美術雑誌『國華』。その第 1 号（明治 22 年）から第 1149 号（平成 3 年 8 月）までの総目録。昭和 56 年版に改訂を加え、近年 10 年間 120 冊に掲載の図版、論文、資料等を増補版として収録。





タイトル	国宝・重要文化財大全 全 12 巻別巻 1
編著者	文化庁
出版者	毎日新聞社
出版年	1997. 6-2000. 7
解説	文化庁監修による「重要文化財 全 32 巻」に、未収録のままとなっている指定文化財を加え、全面的に増補改訂として刊行された。


第3章 日本の美術図書情報を探す(カタログについては第6章へ)


3-3 データベースで日本の美術に関する情報を調べる


機関名	東文研 研究資料データベース
URL	http://www.tobunken.go.jp/archives/
サイト開設者	独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所
解説	5つのデータベース（美術関係文献、東京文化財研究所関係刊行物所載文献、伝統芸能関係三雑誌所載文献、月報（全集付録）所載文献、美術全集所載文献）を統合したデータベース。 

機関名	奈良文化財研究所データベース
URL	http://www.nabunken.go.jp/research/database.html
サイト開設者	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
解説	木簡データベースや墨書土器字典画像データベースなどを公開している。 

機関名	アート・ドキュメンテーション関係文献データベース（アート・ドキュメンテーション学会）
URL	http://www.jads.org/db/
サイト開設者	アート・ドキュメンテーション学会
解説	JADS（アート・ドキュメンテーション学会）は約1,500件のアート・ドキュメンテーション関係文献を収録した「文献データベース」を公開。 

機関名	奈良国立博物館仏教美術資料研究センター
URL	http://opac.narahaku.go.jp/
サイト開設者	奈良国立博物館
解説	仏教美術に関連する調査研究資料の作成・収集・整理・保管と、関係する図書・写真などの公開している。 


機関名	e 国宝
URL	http://www.emuseum.jp/
サイト開設者	独立行政法人国立文化財機構
解説	 <p>国立文化財機構の4つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）で所蔵している収蔵品のうち、国宝、重要文化財に指定されている作品を横断検索し、高精細画像で閲覧することができます。作品解説もつけられている。画像についての利用許諾に関しては、文化財を所蔵する各博物館の画像利用窓口に問い合わせが必要。商業目的で画像を利用する場合、東京国立博物館については一部をDNPアートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>


機関名	文化遺産オンライン
URL	http://bunka.nii.ac.jp/Index.do
サイト開設者	文化庁
解説	 <p>全国的美術館・博物館等が保有する文化財等の画像が収録されている。作品についての情報と所蔵機関名、解説を見ることができる。</p>

機関名	TOKYO DIGITAL MUSEUM (トーキョーデジタルミュージアム)
URL	http://digitalmuseum.rekibun.or.jp/index.html
サイト開設者	東京都歴史文化財団
解説	 <p>江戸東京博物館、東京都写真美術館、東京都現代美術館の収蔵品を収録し、検索・閲覧ができる。商業目的で画像を利用する場合、DNPアートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>

第3章 日本の美術図書情報を探す(カタログについては第6章へ)

3-4 日本の美術に関する書籍をオンラインで調べる

機関名	ALC：美術図書館横断検索
URL	http://alc.opac.jp/
サイト開設者	美術図書館連絡会 (Art Libraries' Consortium)
解説	 <p>東京国立近代美術館、国立新美術館、東京都現代美術館、横浜美術館、国立西洋美術館、東京都写真美術館、東京国立博物館、江戸東京博物館、神奈川県立近代美術館は、その図書室の蔵書を横断的に検索するサービス。</p>

機関名	愛知芸術文化センターアトライブラリー
URL	http://www.aac.pref.aichi.jp/bunjyo/a-lib/main.html
サイト開設者	愛知芸術文化センター
解説	 <p>美術・音楽・演劇などに関する図書や、展覧会カタログ・楽譜・雑誌などの文献資料のほか、クラシック音楽を中心としたCDや映像資料などの蔵書を検索できる。</p>

機関名	国立国会図書館（国立国会図書館サーチ）
URL	http://iss.ndl.go.jp/
サイト開設者	国立国会図書館
解説	<p>国立国会図書館をはじめ、国内の各機関から収集した、約 8000 万件の文献情報等を検索できる。横断検索を含め、国立国会図書館、都道府県立図書館、国立情報学研究所、国立公文書館、国立美術館や、民間電子書籍サイト等の、蔵書・出版目録、デジタル資料、立法情報、レファレンス事例等の約 200 個のデータベースと連携している。目次情報や資料の本文全文を対象とした検索もすることができる。</p>
機関名	国立情報学研究所（CiNii）
URL	http://ci.nii.ac.jp/books/
サイト開設者	国立情報学研究所
解説	<p>CiNii（NII 学術情報ナビゲータ）は、論文や図書・雑誌などの学術情報で検索できるデータベース・サービス。CiNii Articles は日本国内の学協会学術雑誌・大学紀要などを収録する学術論文データベース。CiNii Books は主に日本国内の大学図書館等の蔵書の書誌情報・所蔵情報を収録する総合目録データベースである。</p>

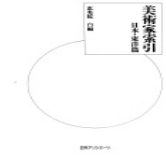
機関名	東京都立図書館統合検索
URL	http://ufinity51.jp.fujitsu.com/cass/?tenantId=metro
サイト開設者	東京都立図書館
解説	<p>東京都内の公立図書館等の蔵書や論文、雑誌記事を一度に横断検索できる。</p>

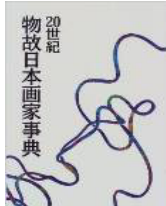
第 4 章 日本の美術家や人物情報を調べる


4-1 レファレンスブックで調べる


タイトル	人物レファレンス事典 美術篇
編著者	日外アソシエーツ編集部
出版者	日外アソシエーツ
出版年	2010.
解説	<p>画家・彫刻家・書家・写真家・工芸家・建築家など美術分野の人物の生没年とどの事典に掲載されているかどうかを調べるための事典。人物事典・県別百科事典・歴史事典などから収録され、五十音順に配列されている。</p>


タイトル	美術家人名事典：古今・日本の物故画家 3500 人
編著者	日外アソシエーツ編集部
出版者	日外アソシエーツ
出版年	2009. 2.
解説	<p>仏教絵画、やまと絵、水墨画、浮世絵、近代絵画など各分野を網羅し、生没年、経歴、受賞歴、代表作などを記載している。</p>


タイトル	美術家索引 日本・東洋篇
編著者	恵光院白
出版者	日外アソシエーツ
出版年	1991. 12.
解説	美術事典や、展覧会カタログ、美術年鑑などに収録された美術家の掲載資料名を探ことができ、五十音順に配列されている。 

タイトル	20世紀物故日本画家事典
編著者	油井一人
出版者	美術年鑑社
出版年	1998. 9.
解説	1900年以後に没した日本画家(南画家、水墨画家を含む)の経歴を一冊にまとめる。氏名の読み、生没年、生地、学歴、所属団体、主な活動、展覧会、画集、文献などを収録。 

タイトル	20世紀物故洋画家事典
編著者	岩瀬行雄、油井一人
出版者	美術年鑑社
出版年	1997. 5.
解説	1900年以後に没した洋画家・版画家の経歴を一冊にまとめた書。氏名の読み、生没年、生地、学歴、所属団体、主な活動、展覧会、画集、文献などを収録。 

タイトル	近代日本美術家列伝
編著者	神奈川県立近代美術館
出版者	美術出版社
出版年	1999. 3.
解説	近代日本美術はどのようにして形作られたのか。河鍋暁斎、橋本雅邦、浅井忠から、横山大観、梅原竜三郎、イサム・ノグチ、香月泰男らまで、164人の個性に焦点を当て、コンパクトに記述した美術家略伝集。 

タイトル	現代写真人名事典
編著者	日外アソシエーツ編集部
出版者	日外アソシエーツ
出版年	2005. 12.
解説	現代日本写真界を代表する活躍中の1500人。写真家、写真評論家、編集者、写真科学研究者、写真産業界関係者、教育者などを幅広く収録した初の人名事典。生年月日、連絡先、興味テーマ、写真を始めた動機、受賞歴、自選代表作などのプロフィールを本人回答に基づき掲載。マスコミ、美術館、博物館、そして写真愛好者必携の1冊。 

タイトル	漫画家人名事典
編著者	まんがseek, 日外アソシエーツ編集部
出版者	日外アソシエーツ
出版年	2003. 2.
解説	戦後、新聞や雑誌(個人誌・同人誌を除く)に作品を掲載したことのある漫画家・漫画原作者3181人のプロフィールを収録した人名事典。配列は人名の五十音順で別ペンネームも含め可能な限り収録。巻末の付録に漫画受賞者一覧、出版社連絡先一覧、漫画雑誌一覧が付く。 

第4章 日本の美術家や人物情報を調べる

4-2 オンラインで調べる

機関名	美術家・美術関係者資料検索
URL	http://www.tobunken.go.jp/archives/
サイト開設者	東京文化財研究所
解説	明治以降の美術家で『日本美術年鑑』平成6年版までに掲載された美術家の情報と、1997（平成9）年以降は笹木繁男氏主宰現代美術資料センターからの資料（一部舞踏家・建築家・小説家を含む）から抽出した人名をまとめたもの。

機関名	物故者記事
URL	http://www.tobunken.go.jp/materials/bukko
サイト開設者	東京文化財研究所
解説	東京文化財研究所刊行の『日本美術年鑑』に掲載された物故者記事を網羅したデータベース。

機関名	日本人名情報索引（人文分野）データベース
URL	http://rnavi.ndl.go.jp/jinmei/
サイト開設者	国立国会図書館
解説	国立国会図書館所蔵の和図書・和雑誌から、日本人の人名情報（略歴等）を収録する人名辞典及びそれに類する資料を選び、書誌や収録内容のキーワードからの検索を可能としたデータベース。

機関名	美術人名辞典
URL	http://www.shibunkaku.co.jp/biography/
サイト開設者	思文閣
解説	美術作家 8,300 人の略伝データベース



機関名	APG データベース
URL	http://www.jaa-iaa.or.jp/apg/index.html
サイト開設者	日本美術家連盟
解説	日本美術家連盟、日本写真著作権協会、日本美術著作権連合の美術・写真・グラフィックアート 3 分野における会員の著作権情報と作品を検索できる。著作権情報も検索できる。



第5章 開催された展覧会を調べる

5-1 開催中の展覧会情報を本で調べる

タイトル	ギャラリー
編著者	
出版者	バーズ
出版年	1985-
解説	全体が展覧会に関する情報に当てられているため、掲載展覧会数の最も多い月刊の雑誌。日本各地の開催中、開催予定の展覧会の紹介に加えて、美術館・百貨店・画廊に分かれた1ヵ月分のスケジュール、展覧会紹介等が掲載されている。

タイトル	BT：美術手帖／美術出版社
編著者	
出版者	美術出版社
出版年	1948-
解説	国内と海外の最新のアート&アーティスト情報・展覧会情報・評論を掲載している。近年では、小冊子 ART NAVI（今月の美術館・ギャラリーガイド）を付属し、開催中、近日開催予定の展覧会を紹介している。



第5章 開催された展覧会を調べる

5-2 過去に開催された展覧会をレファレンスブックで調べる

タイトル	日本美術年鑑
編著者	東京文化財研究所企画情報部
出版者	国立文化財機構東京文化財研究所
出版年	[19--]-
解説	日本美術界の一年間の動向を、基本となる資料を収集整理してまとめたもので、昭和11（1936）年に東京文化財研究所の前身である帝国美術院附属美術研究所によって第一冊が刊行されたものである。当該年度の1月から12月にいたる、わが国美術界全般について、主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献などを記載した美術年鑑である。



タイトル	日本の美術展覧会開催実績：1945-2005
編著者	中島理壽
出版者	国立新美術館
出版年	2010.12.
解説	1945年から2005年までの日本国内の、国立系美術館、公立系美術館、私立美術館で行われた展覧会の展覧会情報と、展覧会カタログの有無、カタログの所蔵先図書館（一部の美術館図書室）の情報が掲載されている。

タイトル	BT：美術手帖 増刊 年鑑
編著者	
出版者	美術出版社
出版年	1957-2006
解説	雑誌『美術手帖』の1月号増刊として毎年出版される年鑑。内容は年度により多少の違いがあるが、前年に開催された主要美術館・ギャラリーの展覧会記録1年分をまとめた形で掲載している場合が多い。美術界のニュース等もあわせて掲載されている。

タイトル	美術の窓の年鑑
編著者	
出版者	生活の友社
出版年	2008-
解説	『BT(美術手帖)』の増刊号として刊行されてきた『年鑑』は、2006年で休刊し、2007年以降はこちらで調べることができる。

第5章 開催された展覧会を調べる

5-3 開催中の展覧会情報をオンラインで調べる

機関名	アートコモンズ
URL	http://ac.nact.jp/index.p 機関名
サイト開設者	国立新美術館
解説	全国の美術館の展覧会情報だけでなく、全国の画廊、国立新美術館を発表の場とする69団体を含む美術団体の展覧会情報も公開しています。WebcatPlusの連想検索を使用して展覧会タイトル、概要から関連書籍を検索することができます。

機関名	Artscape (大日本印刷)
URL	http://artscape.jp/index.html
サイト開設者	大日本印刷株式会社
解説	「展覧会スケジュール」のページでは全国の美術館の現在開催中の展覧会情報を見ることができる。

機関名	ミュージアム カフェ
URL	http://www.museum-cafe.com/
サイト開設者	廣済堂
解説	<p>展覧会情報の他、美術館・博物館・画廊の連絡先・ホームページアドレス・交通アクセス案内等の情報も得ることができる。機関名の50音順リストや地域別リストからの検索に加えて、展覧会名や美術館名等のキーワード入力による検索も可能になっている。</p>

機関名	インターネット ミュージアム
URL	http://www.museum.or.jp/
サイト開設者	丹青社
解説	<p>博物館・美術館の検索では展覧会情報や施設情報を、ミュージアムカレンダーでは日付から展覧会・イベント情報を調べられる。チラシの画像や詳細情報も見ることができる。</p>

機関名	Tokyo Art Navigation トーキョー・アート・ナビゲーション
URL	http://tokyoartnavi.jp/index.p 機関名
サイト開設者	東京都歴史文化財団
解説	<p>「東京の文化・芸術の現在」を紹介するサイト。東京都内の美術館や博物館、音楽ホールで開催される展覧会やコンサートなどの情報をリアルタイムで紹介されている。</p>

第5章 開催された展覧会を調べる

5-4 過去に開催された展覧会をオンラインで調べる

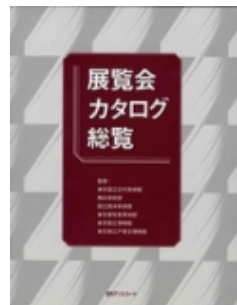
機関名	日本の美術展覧会記録 1945-2005
URL	http://db.nact.jp/exhibitions1945-2005/
サイト開設者	国立新美術館
解説	<p>1945年から2005年に国内の美術館で開催された特別展や企画展だけでなく企画性の高い常設展、所蔵作品展なども採録されている。会期・会場・主催・カタログの有無を検索できる。</p>

機関名	東文研 研究資料データベース
URL	http://www.tobunken.go.jp/archives/
サイト開設者	東京文化財研究所
解説	<p>1935年以降2013年8月末までに収集した、主に日本国内で開催された近現代美術関係の展覧会情報を検索できる。</p>

第6章 展覧会カタログを探す

6-1 展覧会カタログの書誌情報・所蔵館をレファレンスブックで調べる

タイトル	展覧会カタログ総覧
編著者	日外アソシエーツ株式会社
出版者	日外アソシエーツ；紀伊國屋書店（発売）
出版年	2009. 1.
解説	明治期から現在まで、国立7館の美術館・博物館が収集した国内開催の主要な展覧会カタログ（絵画・彫刻・工芸・写真・書・歴史など）60,000点をテーマ・分野ごとに一覧。カタログの書誌情報、展覧会の会期・会場・主催、カタログの所蔵先も記載。実際の閲覧に直接役立つ。「人名・事項名索引」、「主催者名索引」付き。



タイトル	東京都現代美術館所蔵展覧会カタログ目録 本文編・索引編
編著者	東京都現代美術館普及部
出版者	東京都現代美術館
出版年	2000. 3. -2001. 2.
解説	東京都現代美術館が1999年3月までに受入れた約15,000点にのぼる日本語の展覧会カタログの書誌データを収録した目録。この目録は本文編と索引編の2冊組になっており、索引編では、「図録(カタログ)タイトル」「美術作家(カナ)」「美術作家(Alphabet)」「美術館(カナ)」「美術館(Alphabet)」から検索することができる。

タイトル	市井展の全貌 戦前編（淡交会、珊々会、尚美展から東京会まで）
編著者	東京美術倶楽部
出版者	八木書店
出版年	2012. 8.
解説	戦前から戦後にかけて百貨店美術部や日本画商（新画商）が開催した「市井（しせい）展」を一覧できる。「展名」「会期・会場」「主催」「出品」はもちろん、それらの典拠や展覧会について書かれた主な文献まで紹介されている。



タイトル	売立目録の書誌と全国所在一覧
編著者	都守淳夫
出版者	勉誠出版
出版年	2001. 11.
解説	明治時代から平成までの売立目録の書誌、所蔵元（請求番号付）、書き入れがあるもの等を初めてデータ化し、リストされている。





タイトル	近代日本アート・カタログ・コレクション
編著者	青木茂 監修；東京文化財研究所 編纂
出版者	ゆまに書房
出版年	2001-2008
解説	明治時代―大正時代―昭和初期にかけて活動した24の美術団体展を含む美術展覧会のカタログ等の資料を複製集成したシリーズ。戦前の図版、出展目録、関係論文等の貴重資料を見ることができる。





第6章 展覧会カタログを探す


6-2 展覧会カタログの書誌情報・所蔵館をオンラインで調べる

機関名	東文研 研究資料データベース
URL	http://www.tobunken.go.jp/archives/
サイト開設者	東京文化財研究所
解説	『研究資料データベース検索』から展覧会カタログのデータベースを検索できる。 

機関名	ALC : 美術図書館横断検索
URL	http://alc.opac.jp/
サイト開設者	Art Libraries' Consortium (美術図書館連絡会)
解説	東京、横浜の9つの美術館図書館の所蔵資料を横断検索することができるシステム。そのうち、東京国立近代美術館、国立新美術館、東京都現代美術館、横浜美術館、江戸東京博物館、神奈川県立近代美術館の所蔵のカタログを検索することができる。 

機関名	愛知芸術文化センターアートライブラリー
URL	http://www.aac.pref.aichi.jp/bunjyo/a-lib/main.html
サイト開設者	愛知芸術文化センター
解説	愛知芸術文化センター所蔵のカタログや資料を検索できる。 

機関名	国立国会図書館 (国立国会図書館サーチ)
URL	http://iss.ndl.go.jp/
サイト開設者	国立国会図書館
解説	国立国会図書館をはじめ、国内の各機関から収集した、約8000万件の文献情報等を検索できる。横断検索を含め、国立国会図書館、都道府県立図書館、国立情報学研究所、国立公文書館、国立美術館や、民間電子書籍サイト等の、蔵書・出版目録、デジタル資料、立法情報、レファレンス事例等の約200個のデータベースと連携している。目次情報や資料の本文全文を対象とした検索もすることができる。 

機関名	国立情報学研究所 (CiNii)
URL	http://ci.nii.ac.jp/books/
サイト開設者	国立情報学研究所
解説	CiNii (NII 学術情報ナビゲータ) は、論文や図書・雑誌などの学術情報で検索できるデータベース・サービス。CiNii Articles は日本国内の学協会学術雑誌・大学紀要などを収録する学術論文データベース。CiNii Books は主に日本国内の大学図書館等の蔵書の書誌情報・所蔵情報を収録する総合目録データベースである。 

第7章 日本の美術作品情報を探す

7-1 レファレンスブックで調べる

タイトル	日本美術作品レファレンス事典
編著者	日外アソシエーツ株式会社
出版者	日外アソシエーツ
出版年	1992-2014.
解説	作品名か作家（画家）名から、作品が収録されている全集を確認できる。絵画篇（浮世絵、近世以前、近現代）、第2期 絵画篇（近世以前・浮世絵・近現代）、彫刻篇、書跡篇1～2、陶磁器篇1～3、工芸篇、第2期 陶磁器・工芸篇、建造物篇、個人美術全集（絵画篇1～4）、版画篇 にそれぞれ分かれている。



タイトル	全国私立美術館所蔵作品作家別目録
編著者	文化庁文化部文化普及課
出版者	文化庁文化部文化普及課
出版年	1973-1977.
解説	

タイトル	全国美術館博物館所蔵美術品目録
編著者	
出版者	文化庁
出版年	1984.
解説	

タイトル	東京国立博物館図版目録
編著者	東京国立博物館
出版者	東京国立博物館
出版年	1960-2013.
解説	

タイトル	奈良国立博物館蔵品図版目録
編著者	奈良国立博物館
出版者	奈良国立博物館
出版年	1988-2002.
解説	

タイトル	東京国立近代美術館所蔵品目録
編著者	
出版者	東京国立近代美術館
出版年	1973-1996.
解説	

タイトル	国立西洋美術館総目録
編著者	国立西洋美術館
出版者	国立西洋美術館
出版年	1961-1979.
解説	

タイトル	東京国立博物館百年史
編著者	L
出版者	東京国立博物館
出版年	1973.
解説	

タイトル	京都国立博物館百年史
編著者	京都国立博物館
出版者	京都国立博物館
出版年	1997. 10.
解説	

第7章 日本の美術作品情報を探す

7-2 オンラインで調べる


機関名	独立行政法人国立文化財機構
URL	http://www.nich.go.jp/
サイト開設者	独立行政法人国立文化財機構
解説	<p>国立文化財機構の4つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）のサイトより所蔵品の検索・閲覧ができる。画像についての利用許諾に関しては、文化財を所蔵する各博物館の画像利用窓口にお問い合わせが必要。商業目的で画像を利用する場合、東京国立博物館については一部をDNPアートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>

機関名	e国宝
URL	http://www.emuseum.jp/
サイト開設者	独立行政法人国立文化財機構
解説	<p>国立文化財機構の4つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）で所蔵している収蔵品のうち、国宝、重要文化財に指定されている作品を横断検索し、高精細画像で閲覧することができる。作品解説もつけられている。画像についての利用許諾に関しては、文化財を所蔵する各博物館の画像利用窓口にお問い合わせが必要。商業目的で画像を利用する場合、東京国立博物館については一部をDNPアートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>

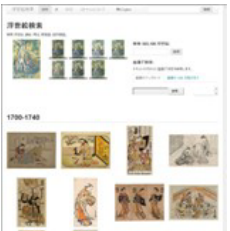
機関名	独立行政法人国立美術館
URL	http://www.artmuseums.go.jp/
サイト開設者	独立行政法人国立美術館
解説	<p>国立近代美術館、京都国立近代美術館、国立西洋美術館、国立国際美術館、国立新美術館の各サイトより所蔵品の検索・閲覧ができる。商業目的で画像を利用する場合、DNPアートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>

機関名	独立行政法人国立美術館所蔵作品総合目録検索システム
URL	http://search.artmuseums.go.jp/
サイト開設者	独立行政法人国立美術館
解説	<p>東京国立近代美術館、京都国立近代美術館、国立西洋美術館、国立国際美術館の4館の所蔵作品の総合目録を検索するもので、作家名だけでなく作品名やジャンル、制作年代などからの検索が可能である。画像については、著作権の切れたもので、デジタル画像が準備されているもの、および、著作権が存続中のもので、著作権者の許諾により掲載されているものに限定されている。商業目的で画像を利用する場合、DNPアートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>

機関名	文化遺産オンライン
URL	http://bunka.nii.ac.jp/Index.do
サイト開設者	文化庁
解説	<p>全国美術館・博物館等が保有する文化財等の画像が収録されている。作品についての情報と所蔵機関名、解説を見ることができる。</p>

機関名	国指定文化財等データベース
URL	http://kunishitei.bunka.go.jp/bsys/index_pc.asp
サイト開設者	文化庁
解説	文化財保護法に基づき、国が指定・登録・選定した文化財等の情報を、名称、所在地、所有者等で検索することができる。 

機関名	TOKYO DIGITAL MUSEUM (トーキョーデジタルミュージアム)
URL	http://digitalmuseum.rekibun.or.jp/index.html
サイト開設者	東京都歴史文化財団
解説	江戸東京博物館、東京都写真美術館、東京都現代美術館の収蔵品を収録し、検索・閲覧ができる。商業目的で画像を利用する場合、DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。 

機関名	浮世絵検索
URL	http://ja.ukiyo-e.org/
サイト開設者	John Resig
解説	浮世絵検索は世界中の博物館や大学、データベースなど、なんと 100 サイト以上から浮世絵作品が収集され、作品数は 21,000 件以上あり、それらを閲覧することができる。浮世絵は収集元別、年代別に閲覧できるほか、作家別に閲覧することもできる。さらに浮世絵を検索する際は文字検索はもちろんのこと、画像アップロードによる検索も可能となっている。プログラマーであり浮世絵研究に取り組んでいる John Resig 氏が作成。 

第 8 章 美術系大学・美術関連機関の紹介

8-1 美術系大学の図書館から調べる

大学名	東京芸術大学附属図書館
URL	http://www.lib.geidai.ac.jp/

大学名	武蔵野美術大学美術館・図書館
URL	http://mauml.musabi.ac.jp/

大学名	多摩野美術大学図書館
URL	http://library.tamabi.ac.jp/

大学名	女子美術大学・女子美術大学短期大学部図書館
URL	http://www1.joshi.ac.jp/library/

大学名	東京造形大学附属図書館
URL	http://www.zokei.ac.jp/library/

大学名	金沢美術工芸大学附属図書館
URL	http://www.kanazawa-bidai.ac.jp/tosyokan/index.html

第8章 美術系大学・美術関連機関の紹介

8-2 アートセンターやアート研究機関から調べる

大学名	京都造形芸術大学 芸術文化情報センター
URL	http://acic.kyoto-art.ac.jp/

大学名	東北芸術工科大学図書館
URL	http://www.tuad.ac.jp/library/


大学名	神戸芸術工科大学図書館
URL	http://www.lib.kobe-du.ac.jp/index.html


大学名	京都市立芸術大学附属図書館
URL	http://w3.koua.ac.jp/~lib/

大学名	東京工芸大学中央図書館
URL	http://www.t-kougei.ac.jp/library/

大学名	愛知県立芸術大学 芸術情報センター図書館
URL	http://aigei-library.blogspot.jp/

大学名	静岡文化芸術大学図書館・情報センター
URL	http://www.suac.ac.jp/library/

機関名	京都精華大学国際マンガ研究センター
URL	http://imrc.jp/
サイト開設者	京都精華大学
解説	マンガとその周辺に関する研究機関
	

機関名	慶應義塾大学アート・センター (KUAC)
URL	http://www.art-c.keio.ac.jp/
サイト開設者	慶應義塾大学
解説	さまざまな学問分野の成果を総合する立場から、現代社会における芸術活動の役割をテーマに、理論研究と実践活動を行っている大学附属の研究センター。
	

機関名	立命館大学 アート・リサーチセンター
URL	http://www.arc.ritsumeit.ac.jp/
サイト開設者	立命館大学
解説	立命館大学が蓄積してきた人文科学、社会科学の総合的な研究力を基礎に、最先端の科学技術であるデジタルテクノロジーを利用し、芸能・演劇などの「時間芸術」の保存と利用のシステム、芸術創造の支援システム、芸術を市民が共有し享受するための普及システム、アートの理解とのための教育システム、教育プログラム等の研究と開発および教育・普及活動などを行うリサーチセンター



機関名	現代美術センター・CCA 北九州
URL	http://www.cca-kitakyushu.org/jp/
サイト開設者	現代美術センター・CCA 北九州
解説	現代美術における独自のコンセプトをもつ非営利の公的学習・研究機関



機関名	東京文化財研究所
URL	http://www.tobunken.go.jp/index_j.html
サイト開設者	東京文化財研究所
解説	『美術研究』を発行。旧称：美術研究所。近代美術では特に黒田清輝作品を所蔵。毎年『日本美術年鑑』（図書）を発行。略して“東文研”



機関名	奈良文化財研究所
URL	http://www.nabunken.go.jp/
サイト開設者	奈良文化財研究所
解説	遺跡や遺物などの文化財を総合的に研究するための機関



機関名	国際日本文化研究センター
URL	http://www.nichibun.ac.jp/ja/
サイト開設者	国際日本文化研究センター
解説	日本の文化・歴史を国際的な連携・協力の下で研究する大学共同利用機関



第8章 美術系大学・美術関連機関の紹介

8-3 日本の美術団体を調べる

機関名	公募展年間スケジュール
URL	http://www.nact.jp/exhibition_public/index.html
サイト開設者	国立新美術館
解説	国立新美術館で開催される公募展の年間スケジュールが一覧できる。各公募美術団体の Web サイトも紹介している。

機関名	日本の公募美術団体[Artist Group]
URL	http://www.holbein-artistnavi.com/a_group/grouplist.html
サイト開設者	ホルベイン工業株式会社
解説	主に公募展を主催する美術家による団体（公募団体）の一覧。

第8章 美術系大学・美術関連機関の紹介

8-4 日本の美術学会の紹介

機関名	アート・ドキュメンテーション学会
URL	http://www.jads.org/index.htm
サイト開設者	アート・ドキュメンテーション学会
解説	図書館、美術館・博物館、美術研究機関、関連メディア、及びこれらに関係あるものの連絡・連携のもとに、アート・ドキュメンテーションをめぐる諸問題の解決と進展に寄与することが目的。美術に関する“情報”を扱う。『アート・ドキュメンテーション研究』などを発行。

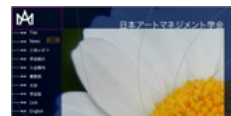
機関名	美術史学会
URL	http://www.bijutsushi.jp/
サイト開設者	美術史学会
解説	時代や地域を問わず美術史一般が対象。『美術史』を発行。

機関名	美学会
URL	http://www.bigakukai.jp/
サイト開設者	美学会
解説	哲学的美学や芸術哲学、音楽学・演劇学・映画学などの芸術諸学、そして美術史などからなる、広い意味での美学・芸術学・芸術史の研究促進を目的として1949年に設立。和文機関誌『美学』および欧文機関誌『Aesthetics』を発行。

機関名	ジャポニスム学会
URL	http://www.world-meeting.co.jp/japonisme/
サイト開設者	ジャポニスム学会
解説	<p>ジャポニスム(19~20世紀初めの欧米での日本ブームのこと)を扱う。「日本的なもの」が西欧世界でどのように影響しているかを研究。学会雑誌『ジャポニスム研究』や、図書『ジャポニスム入門』(思文閣出版、2000.11)などを発行。</p>



機関名	日本アートマネジメント学会
URL	http://ja-am.org/
サイト開設者	日本アートマネジメント学会
解説	<p>芸術文化政策や施設運営などの理論と実践についての研究を行う。学会誌『アートマネジメント研究』を発行。</p>



機関名	日仏美術学会
URL	http://www.francojaponais504.jp/
サイト開設者	日仏美術学会
解説	<p>日本におけるフランス美術の研究及びフランスにおける日本美術の研究の発展をはかり、日仏両国間の文化交流、研究者の交流を目的とした学会。『日仏美術学会会報』を発行。</p>

機関名	日本映像学会
URL	http://jasias.jp/
サイト開設者	日本映像学会
解説	<p>写真・映画・テレビなどひろく映像に関する研究を行っている。学会誌『映像学』、国際版『ICONICS』を発行。</p>



機関名	明治美術学会
URL	http://www.meibikai.org/
サイト開設者	明治美術学会
解説	<p>日本の近代美術と西洋美術との関係や明治期の美術に焦点をあて、日本近代美術の研究・調査を目的とする学会。『近代画説』を発行。</p>





機関名	国際浮世絵学会
URL	http://www.ukiyo-e.gr.jp/10/
サイト開設者	国際浮世絵学会
解説	<p>国際浮世絵学会は、国際化・情報化時代に発展的かつ機能的に対応していくことを目的として、1998年11月に設立され、会誌『浮世絵芸術』および会報を発行している。</p>





第9章 日本の図書館事情


9-1 国立国会図書館（国立国会図書館サーチ）

機関名	情報源検索（リサーチ・ナビ）
URL	http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/
サイト開設者	国立国会図書館
解説	国立国会図書館で作成しており、テーマごとや特色ある資料群ごとに、調べるためのツールの紹介や、関連する機関の紹介などを行っている。 

機関名	国立国会図書館（国立国会図書館サーチ）
URL	http://iss.ndl.go.jp/
サイト開設者	国立国会図書館
解説	国立国会図書館が所蔵する全ての資料を探することができるほか、都道府県立図書館、政令指定都市の市立図書館の蔵書、国立国会図書館や他の機関が収録している各種のデジタル情報などを探することができる。 


機関名	レファレンス協同データベース
URL	http://crd.ndl.go.jp/reference/
サイト開設者	国立国会図書館
解説	国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築する調べ物のための検索サービス。参加館の質問・回答サービスの事例、調べ方、コレクション情報など調査に役立つ情報を公開している。 


機関名	国立国会図書館デジタルコレクション
URL	http://dl.ndl.go.jp/#classic
サイト開設者	国立国会図書館
解説	国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料が検索・閲覧できる。 


機関名	国立国会図書館近代デジタルライブラリー
URL	http://kindai.ndl.go.jp/
サイト開設者	国立国会図書館
解説	「国立国会図書館デジタルコレクション」のうち、インターネットから利用可能な図書・雑誌のみ検索・閲覧できる。 

第9章 日本の図書館事情

9-2 国立情報学研究所 (CiNii)


機関名	CiNii Articles
URL	http://ci.nii.ac.jp/
サイト開設者	国立情報学研究所 (CiNii)
解説	学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなど、学術論文情報を検索の対象とする論文が検索できる。 


機関名	CiNii Books
URL	http://ci.nii.ac.jp/books/
サイト開設者	国立情報学研究所 (CiNii)
解説	国立情報学研究所提供。国内の大学図書館等が所蔵する資料（図書や雑誌等）が検索できる。 


機関名	JAIRO - 学術機関リポジトリポータル
URL	http://jairo.nii.ac.jp/
サイト開設者	国立情報学研究所 (CiNii)
解説	JAIRO (Japanese Institutional Repositories Online) 学術機関リポジトリポータル 日本の学術機関リポジトリに蓄積された学術情報（学術雑誌論文、学位論文、研究紀要、研究報告書等）を横断的に検索できる。 

第9章 日本の図書館事情

9-3 図書館関係の学協会

機関名	日本図書館協会
URL	http://www.jla.or.jp/
サイト開設者	日本図書館協会
解説	日本の図書館を代表する総合的な全国組織。機関誌は『図書館雑誌』。「日本十進分類法」(Nippon Decimal Classification: NDC)、「日本目録規則」(Nippon Cataloging Rules: NCR)、「基本件名標目表」(Basic Subject Headings: BSH) の提供と維持。『日本の図書館』、『図書館年鑑』を毎年発行している。 

機関名	日本図書館情報学会
URL	http://www.jslis.jp/index.html
サイト開設者	日本図書館情報学会
解説	昭和28(1953)年に設立。学会誌『日本図書館情報学会誌: Journal of Japan Society for Library and Information Science』を発行。 

機関名	専門図書館協議会
URL	http://www.jsla.or.jp/
サイト開設者	専門図書館協議会
解説	民間企業、各種団体、官庁、地方議会、大学、調査研究機関等が設置する図書館や情報機関の有機的連携をはかり、その向上と発展を目的とする。機関誌「専門図書館」(6回/年)、「専門情報機関総覧」(1回/3年)を発行。 

第9章 日本の図書館事情

9-4 レファレンスブック

タイトル	全国図書館案内
編著者	書誌研究懇話会
出版者	三一書房
出版年	1990-1992
解説	全国の国公立・私立大学図書館、および、それに類する各種資料機関図書館の所蔵文献のうち、唯一資料、個人コレクションを主として紹介している。

タイトル	専門情報機関総覧
編著者	専門図書館協議会
出版者	専門図書館協議会
出版年	1969-2012
解説	文書館や博物館・美術館図書室まで掲載範囲を拡充し、テーマ・地域・機関種・五十音順で探せる全国1,700の専門情報機関ガイド。専門図書館運営の指標となる各種統計も掲載している。



第10章 日本の歴史や文化について

10-1 レファレンスブックで調べる

タイトル	日本全国書誌
編著者	国立国会図書館
出版者	国立印刷局
出版年	1988-2007
解説	国立国会図書館が編集し週刊で刊行される納本制度によって新たに受け入れた出版物の最新の受け入れ目録。



タイトル	日本書籍総目録
編著者	日本書籍出版協会
出版者	日本書籍出版協会
出版年	1977-2001
解説	国内で現在販売されている図書を網羅的に収録したもの。年刊で出版。



タイトル	出版年鑑
編著者	出版年鑑編集部
出版者	出版ニュース社
出版年	[19--]-2013
解説	「目録」編には前年中に国内で出版された新刊書が収録されている。その他に出版関係の資料・統計を含む「資料・名簿」編もある。



タイトル	出版年鑑+日本書籍総目録
編著者	日本書籍出版協会、出版年鑑編集部
出版者	日本書籍出版協会
出版年	2002-2004.
解説	1年間に刊行された新刊書籍と、雑誌ならびに年間史、関係事項、諸統計、関係名簿、法規等を収録。書籍目録部分は日本十進分類法により配列し、各書目に分類記号と発行月を明示した。また、電子書籍、オンデマンド出版、CD-ROMの各目録を新たに収録。



タイトル	学術雑誌総合目録
編著者	国立情報学研究所
出版者	丸善
出版年	1953-2001
解説	全国の学術研究機関の図書館等が所蔵する学術雑誌を収録している。全国の大学図書館などで所蔵する逐次刊行物を網羅した総合目録。



タイトル	雑誌新聞総かたろぐ
編著者	メディア・リサーチ・センター株式会社
出版者	メディア・リサーチ・センター
出版年	[19--]-1999.
解説	日本で発行されている逐次刊行物のデータを網羅的に収録している。



タイトル	日本の参考図書
編著者	日本図書館協会日本の参考図書編集委員会
出版者	日本図書館協会
出版年	2002. 9.
解説	ものを調べるための本、つまり「引く本」を調べるための本。明治以降国内で刊行された参考図書を選定、7033 タイトルを日本十進分類法に準じて大別し、図書の内容を判断する解説を付す。



タイトル	日本史関係雑誌文献総覧
編著者	国書刊行会
出版者	国書刊行会
出版年	1984. 4.
解説	明治初年から昭和56年までに刊行された日本史関係の雑誌272誌の巻号別の目次総覧。

タイトル	日本史図書目録
編著者	日外アソシエーツ株式会社
出版者	日外アソシエーツ
出版年	1993- 2004.
解説	政治史、経済史、社会史から思想史、宗教史、美術史、文学史、地方史まで日本史（近代史・通史）に関する図書を主題を問わず網羅した図書目録。



タイトル	史学雑誌
編著者	史學會
出版者	史学会
出版年	1966-2014
解説	1889年（明治22年）の創刊以来、120余年の歴史をもつ、日本で最も古い歴史学の学術雑誌。「歴史学界——回顧と展望」は、前年に日本の歴史学界において発表された研究成果や、海外で刊行された日本人の著作を、各地域、時代ごとに論評する特集号である。



第10章 日本の歴史や文化について

10-2 オンラインで調べる

機関名	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
URL	http://www.nihu.jp/index.html
サイト開設者	人間文化研究機構
解説	国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館、国立国語研究所、国際日本文化研究センター、総合地球環境学研究所、国立民族学博物館から構成し、大学共同利用機関を設置している。各機関の連携協力を通して、人間文化に関する総合的で多様な研究を展開させている。





機関名	人間文化研究機構統合検索システム (nihuINT)
URL	http://int.nihu.jp/
サイト開設者	人間文化研究機構
解説	人間文化研究機構の保有する研究データベースを統合的に検索し、活用する研究資源共有化システム。





機関名	東京大学史料編纂所データベース
URL	http://wwwap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/db.html
サイト開設者	東京大学
解説	古代から明治維新期に至る前近代日本史史料に関する研究所が所蔵するデータベース。





機関名	国立公文書館デジタルアーカイブ
URL	http://www.digital.archives.go.jp/index.html
サイト開設者	国立公文書館
解説	国立公文書館が所蔵する特定歴史公文書等の目録情報の検索と、資料原本のデジタル画像を閲覧できる。 

機関名	東京都立図書館デジタルアーカイブ
URL	http://archive.library.metro.tokyo.jp/da/top
サイト開設者	東京都立中央図書館
解説	東京都立図書館がデジタル化した、江戸・東京関係資料の画像を検索・閲覧できるデータベース。 


機関名	奈良国立博物館仏教美術資料研究センター
URL	http://www.narahaku.go.jp/guide/05.html
サイト開設者	奈良国立博物館
解説	仏教美術に関連する調査研究資料の作成・収集・整理・保管と、関係する図書・写真などの公開している。 


機関名	京都大学電子図書館（貴重資料画像）
URL	http://edb.kulib.kyoto-u.ac.jp/exhibit/
サイト開設者	京都大学
解説	京都大学附属図書館の所蔵する貴重資料の画像データベース。絵巻物・奈良絵本や維新資料等の画像資料を閲覧できる。 


機関名	国立国会図書館（国立国会図書館サーチ）
URL	http://iss.ndl.go.jp/
サイト開設者	国立国会図書館
解説	国立国会図書館が所蔵する全ての資料を探ることができるほか、都道府県立図書館、政令指定都市の市立図書館の蔵書、国立国会図書館や他の機関が収録している各種のデジタル情報などを探ることができる。 


機関名	国立国会図書館デジタルコレクション
URL	http://dl.ndl.go.jp/#classic
サイト開設者	国立国会図書館
解説	国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料が検索・閲覧できる。 

付録 日本の画像データについて - 利用方法等


機関名	東京国立博物館
URL	http://www.tnm.jp/modules/r_free_page/index.php?id=1261
サイト開設者	東京国立博物館
解説	画像利用についての説明。商業目的で画像を利用する場合、一部をDNPアートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。 

機関名	京都国立博物館
URL	http://www.kyohaku.go.jp/jp/pct/index.html
サイト開設者	京都国立博物館
解説	画像利用申請について説明。 

機関名	奈良国立博物館
URL	http://www.narahaku.go.jp/archives/02.html
サイト開設者	奈良国立博物館
解説	特別観覧の申請（画像等の提供・掲載、収蔵品及び寄託品の撮影・熟覧等）許可についての説明。 

機関名	東京文化財研究所
URL	http://www.tobunken.go.jp/~joho/japanese/library/photo.html
サイト開設者	東京文化財研究所
解説	写真原板使用および所蔵図書等の撮影について（申請方法）についての説明。 

機関名	東京文化財研究所（黒田記念館）
URL	http://www.tobunken.go.jp/kuroda/japanese/application.html
サイト開設者	東京文化財研究所
解説	画像利用のための申請手順の説明。

機関名	奈良文化財研究所
URL	http://www.nabunken.go.jp/fukyu/application.html
サイト開設者	奈良文化財研究所
解説	写真及び画像資料の使用についての説明。 

機関名	e 国宝
URL	http://www.emuseum.jp/
サイト開設者	独立行政法人国立文化財機構
解説	<p>国立文化財機構の4つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）で所蔵している収蔵品のうち、国宝、重要文化財に指定されている作品を横断検索し、高精細画像で閲覧することができる。画像についての利用許諾に関しては、文化財を所蔵する各博物館の画像利用窓口に問い合わせが必要。</p>


機関名	東京国立近代美術館
URL	http://www.momat.go.jp/
サイト開設者	東京国立近代美術館
解説	<p>商業目的で画像を利用する場合、DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>


機関名	京都国立近代美術館
URL	http://www.momak.go.jp/
サイト開設者	京都国立近代美術館
解説	<p>商業目的で画像を利用する場合、DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>


機関名	国立西洋美術館
URL	http://www.nmwa.go.jp/jp/information/privacy.html
サイト開設者	国立西洋美術館
解説	<p>画像使用許諾申請（「作品画像」をダウンロードして使用する場合）についての説明。商業目的で画像を利用する場合、DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>


機関名	国立国際美術館
URL	http://www.nmao.go.jp/press/index.html
サイト開設者	国立国際美術館
解説	<p>広報用画像を希望する際の申し込みについて説明。商業目的で画像を利用する場合、DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>


機関名	独立行政法人国立美術館所蔵作品総合目録検索システム
URL	http://search.artmuseums.go.jp/
サイト開設者	独立行政法人国立美術館
解説	<p>国立美術館4館の所蔵作品の総合目録。画像については、著作権の切れたもので、デジタル画像が準備されているもの、および、著作権が存続中のもので、著作権者の許諾により掲載されているものに限られている。商業目的で画像を利用する場合、DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>


機関名	文化遺産オンライン
URL	http://bunka.nii.ac.jp/Index.do
サイト開設者	文化庁
解説	<p>全国の美術館・博物館等が保有する文化財等の画像が収録されている。作品についての情報と所蔵機関名、解説を見ることができる。画像等の権利は、各美術館・博物館に帰属するため、画像等の利用については直接美術館・博物館へ問い合わせる。</p>
	

機関名	TOKYO DIGITAL MUSEUM (トーキョーデジタルミュージアム)
URL	http://digitalmuseum.rekibun.or.jp/index.html
サイト開設者	東京都歴史文化財団
解説	<p>江戸東京博物館、東京都写真美術館、東京都現代美術館の収蔵品を収録し、検索・閲覧ができる。商業目的で画像を利用する場合、DNP アートコミュニケーションズより所蔵作品画像データの貸出サービスを行っている。</p>
	

機関名	国立歴史民俗博物館
URL	http://www.rekihaku.ac.jp/education_research/gallery/material/procedure.html
サイト開設者	国立歴史民俗博物館
解説	<p>人間文化研究機構の保有するデータベースを nihuINT システムにより統合的に検索できる。資料写真の使用申請についての手順。</p>
	

機関名	国際日本文化研究センター
URL	http://library.nichibun.ac.jp/ja/guide/format.html
サイト開設者	国際日本文化研究センター
解説	<p>人間文化研究機構の保有するデータベースを nihuINT システムにより統合的に検索できる。撮影(写真・動画)や影印・複製などの複製物作成する際の申請についての説明。</p>
	

機関名	国立民族学博物館
URL	http://www.minpaku.ac.jp/research/sharing/library/information/application
サイト開設者	国立民族学博物館
解説	<p>人間文化研究機構の保有するデータベースを nihuINT システムにより統合的に検索できる。写真撮影、動画撮影、論文・出版物などへの画像を掲載する際の申請方法の説明。</p>
	

機関名	東京大学史料編纂所データベース
URL	http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/tosho/shiryoriyo.html
サイト開設者	東京大学
解説	<p>古代から明治維新期に至る前近代日本史史料に関する研究所が所蔵するデータベース。史料の複製・掲載・放映等に関する利用案内。</p>
	

機関名	国立公文書館デジタルアーカイブ
URL	http://www.archives.go.jp/guide/copy.html
サイト開設者	国立公文書館
解説	<p>国立公文書館が所蔵する特定歴史公文書等の目録情報の検索と、資料原本のデジタル画像を閲覧できる。</p> <p>特定歴史公文書等の写真、画像データ等の貸出しは行っていない。コピー（複写）が必要な場合は、来館して閲覧し、自分のカメラで撮影されるか、写しの交付等の利用請求等を行う。写しの交付については、来館せずに、郵送による利用請求書の提出も可能。</p>

機関名	東京都立図書館デジタルアーカイブ
URL	https://www.library.metro.tokyo.jp/edo_tokyo/tokyo/tabid/3737/Default.aspx
サイト開設者	東京都立中央図書館
解説	<p>東京都立図書館がデジタル化した、江戸・東京関係資料の画像を検索・閲覧できるデータベース。</p> <p>画像の使用についての説明。</p>

機関名	奈良国立博物館仏教美術資料研究センター
URL	http://www.narahaku.go.jp/archives/02.html
サイト開設者	奈良国立博物館
解説	<p>仏教美術に関連する調査研究資料の作成・収集・整理・保管と、関係する図書・写真などの公開している。</p> <p>画像等の提供・掲載、収蔵品及び寄託品の撮影・熟覧等、特別観覧の申請方法についての説明。</p>

機関名	京都大学電子図書館（貴重資料画像）
URL	http://edb.kulib.kyoto-u.ac.jp/copyright.html
サイト開設者	京都大学
解説	<p>京都大学附属図書館の所蔵する貴重資料の画像データベース。絵巻物・奈良絵本や維新資料等の画像資料を閲覧できる。</p> <p>デジタル画像の利用についての説明。</p>

機関名	国立国会図書館デジタルコレクション
URL	http://www.ndl.go.jp/jp/attention/index.html#web_repro
サイト開設者	国立国会図書館
解説	<p>国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料が検索・閲覧できる。</p> <p>国立国会図書館ウェブサイトからのコンテンツの転載（画像、文書、記事、データ等の復刻、翻刻、掲載、放映又は展示等を行う場合）についての説明。</p>

機関名	国立国会図書館近代デジタルライブラリー
URL	http://kindai.ndl.go.jp/
サイト開設者	国立国会図書館
解説	<p>「国立国会図書館デジタルコレクション」のうち、インターネットから利用可能な図書・雑誌のみ検索・閲覧できる。コンテンツの転載については国立国会図書館デジタルコレクションと同様。</p>

参考：美術作品画像データの貸出サービス機関

— 商業目的で画像を利用する場合 —

* 国内外の提携する美術館・博物館が所蔵する美術作品の画像データを有料で貸出

機関名	DNP イメージアーカイブ
URL	http://search.dnparchives.com/
サイト開設者	DNP アートコミュニケーションズ
解説	美術作品画像データの貸出サービス機関（商業目的で画像を利用する場合）。 国内外の美術作品の画像データを貸出している。美術作品や歴史的な写真を撮影した画像を利用できるようにするため、各美術館・博物館、大学などの所蔵先や、認定を受けたエージェンシーから、ライセンスを受けた画像を提供している。

機関名	OADIS
URL	http://www.oadis.jp/oadis/index.jsp
サイト開設者	アーテファクトリー
解説	美術作品画像データの貸出サービス機関（商業目的で画像を利用する場合）。 国内外の美術作品や写真の画像データを貸出している。

機関名	Artize (アルタイズ)・net (ネット)
URL	https://www.artize.net/cgi-bin/index.cgi
サイト開設者	日本写真印刷
解説	Artize (アルタイズ)・net (ネット) は、日本写真印刷株式会社が文化的価値の高いさまざまな画像コンテンツを蓄積・公開・提供している。画像コンテンツの検索・閲覧が可能で、簡単な手続きで申請・画像利用できる。



機関名	便利堂・文化財写真アーカイブス
URL	http://www.benrido.co.jp/link_f.html
サイト開設者	便利堂
解説	便利堂は、作品（被写体）の所蔵者の了承を得て、写真原版の管理及び貸出業務代行を行っており、貸出しについては所蔵者の許可が前提になる。



機関名	飛鳥園
URL	http://www.askaen.co.jp/
サイト開設者	飛鳥園
解説	飛鳥園は国宝や重要文化財の写真を専門に扱っており、写真やデジタルデータを貸出している。

